

# 自白した片山氏がそれでも犯人ではないと思う理由(その2)

## (onigoroshijuzo2 のパスワードを本当に知っていたのか?)

「自作自演メール」がバレ、起訴されていた事件についても「自分が犯人だ」と認めた理由について片山氏は次のように話しているという。

- ① 「自作自演メール」は隠していた PC で一か月ほど掛けて作成し、SD カードに落としてスマホに入れた。
- ② 河川敷からスマホで onigoroshijuzo2 のアカウントで「自作自演メール」を送ろうとした。
- ③ ログインは出来たが、メールボックスは凍結されていたので、新しいアカウントを作成し送信した。
- ④ そのことを、河川敷で「自作自演メール」の本文に付け加えてしまった。
- ⑤ そのスマホを河川敷から見つけられ、onigoroshijuzo2 にログイン出来るのは犯人だけなので、メール本文に書いてしまった手前、言い逃れは出来ないと思った。

この内容には大きな矛盾があり、片山氏の自白には嘘があると思われる。まず、

③だが、onigoroshijuzo2 は yahoo!メールであり、メールボックスは長期間利用がないと凍結される。しかし、アカウント (yahoo! JAPAN ID) にログイン出来れば、凍結したメールアドレスを簡単に再開することができる。2011 年 7 月の yahoo 知恵袋に「yahoo!メールを再開するには」の問いに、利用再開が必要な場合、(yahoo!メールに)ログインすると最初に確認画面が表示されるので、利用再開のボタンを押すと再開できると書かれている。そのため、yahoo!メールにログインして凍結されているのが分かって、わざわざ新しいアカウント(yahoo! JAPAN ID)を作るはずがないのである。

yahoo 知恵袋→[http://detail.chiebukuro.yahoo.co.jp/qa/question\\_detail/q1166049906](http://detail.chiebukuro.yahoo.co.jp/qa/question_detail/q1166049906)

2つ目は、4千字程の「自作自演メール」がほぼ全て、犯人であることを証明するために書かれていることである。onigoroshijuzo2 は江ノ島の猫に首輪を付けたという「延長戦メール」の送信元アドレスである。onigoroshijuzo2 が送信元であれば本文に犯人性を示す必要は何もない。しかし、片山氏は一か月ほど掛けて犯人性を高めるための本文を作っている。そして河川敷ではじめて、メールボックスが凍結されているのを知ったと言うのである。

この2つを考え合わせると、片山氏は onigoroshijuzo2 のアカウント(yahoo! JAPAN ID)のパスワードを知らなかったということになる。そこで、犯人性を高める工夫をして新しいアカウント onigoroshijuzo2014 を作り「自作自演メール」を送信したと考えられる。「ログインは出来たがメールボックスが凍結・・・」も onigoroshijuzo2 から送れないために、最初からその理由を書き込んでいたものと思われる。

片山氏はそのパスワードを佐藤弁護士に明かしたというが、そのパスワードでログインすることはないと踏んで適当なパスワードを教えていると思われる。おそらく、新しく作ったアカウント onigoroshijuzo2014 のパスワードではないだろうか。実際、佐藤弁護士がその場でログインさせて確認すべきであったが、本人が「自分が犯人だ」と言ったものだから、そこまでは考えが及ばなかったのだろう。おそらく、警察も片山氏がスマホから onigoroshijuzo2 にログインしたことを確認していないのではないかと。片山氏がスマホで onigoroshijuzo2 にログインしたのかどうかを確かめる必要がある。

# Yahoo!メールについて

- ① yahoo!メールを使用するにはまず、Yahoo! JAPAN ID を登録する必要がある。登録すると yahoo! JAPAN ID の後ろに@yaho.co.jp を付けた yahoo!メールアドレスが割り振られる。

The screenshot shows the registration form for a Yahoo! JAPAN ID. It includes fields for: a contact email address, the Yahoo! JAPAN ID (example: wamoga), the resulting Yahoo! email address (example: wamoga@yahoo.co.jp), a password, and a re-entry field for the password. A blue box highlights the ID and email address fields.

←アカウント(任意の文字を入力)

←後ろに@yaho.co.jp がついたアドレスが作られる

- ② メールを使用する場合は yahoo! JAPAN ID(アカウント)を入力してログイン、表示された yahoo! JAPAN の画面から Yahoo!メールにログインして使用する。

The screenshot shows the login page for Yahoo! JAPAN. It has input fields for the Yahoo! JAPAN ID and password, a checkbox for 'Remember me', and a yellow 'ログイン' (Login) button. There are also links for 'ログインできない' (Can't login) and '新規取得' (Get new).



The screenshot shows the user interface after logging in. It displays the user's name 'wamoga さん', a 'ログアウト' (Logout) button, and a 'メール(新着なし)' (Email) button with an envelope icon. There are also links for 'ログイン履歴' (Login history) and '登録情報' (Registration info).

- ③ 長期間使用しないと yahoo! JAPAN ID は生きていますが、メールボックスは凍結され、使用不能となる。その場合、表示された yahoo! JAPAN の画面から Yahoo!メールにログインすると利用停止のお知らせページになり、そこで Yahoo!メールの利用再開手続きを行うことになる。[http://www.yahoo-help.jp/app/answers/detail/a\\_id/47769/p/565](http://www.yahoo-help.jp/app/answers/detail/a_id/47769/p/565)

The screenshot shows the 'メールアドレスの再登録' (Re-register email address) page. It has two main sections: 'Yahoo!メールアドレスを利用再開する' (Resume using Yahoo! email address) and '新しいメールアドレスを登録する' (Register a new email address). The first section has a dropdown menu showing '@yaho.co.jp' and a '続ける' (Continue) button. The second section has a '登録メールアドレス:' field and a '続ける' (Continue) button.

ここに以前使っていたメールアドレスが表示される。